

植物観察会

主催 野川公園緑の愛護ボランティアの会

日時 6月7日(日) 13:00~14:30

7月5日(日) 13:00~14:30

集合 野川公園自然観察センター前

申込 直接会場へ

費用 無料

問合せ 0422-31-9033

公園の樹木剪定などの管理

主催 森のふくろう

(緑のボランティア講座修了生の会)

日時 6月13日(土) 10:00~15:00

6月27日(土) 10:00~15:00

場所 北野中央公園 北野3-6-45

対象 会員及び会の趣旨に賛同する人

問合せ 大徳 (入会随時受付)

daitokufamily@h4.dion.ne.jp

Tシャツからエコ布ぞうりづくり

主催 三鷹市ごみ対策課

日時 6月18日(木) 13:00~15:45

場所 三鷹市リサイクル市民工房

定員 8名(多数の場合には抽選)

申込 往復はがきで6月11日(木)

必着でごみ対策課(内線2535)に

第48回井の頭かんさつ会

主催 井の頭かんさつ会

テーマ 「池の生き物探し」

~水中の生態系を考えよう~

日時 6月21日(日) 10:00~12:00

事前に申込みが必要

参加費 300円

申込み 大原 kapock@parkcity.ne.jp

HP URL <http://www.kansatsukai.net>

誕生記念樹の配布

主催 三鷹市緑と公園課

日時 6月25日(木) 9:30~15:30

場所 市役所中庭

対象 市内在住の乳児

定員 なし 無料

申込 往復はがきで6月15日(月)

必着で緑と公園課 誕生記念樹担当

(内線2835)に申込む

はがきには、世帯主の氏名・住所・電

話番号・赤ちゃんの名前・月齢・希望

する樹種をパキラ、サルスベリ、カン

ツバキ、キンモクセイ、ゲッケイジュ

より一つ記入する。

編集後記

6月は環境月間です。各人が自分のライフスタイルを見直すきっかけにしたいものです。貴重な自然を守りながら、自然を利用した里山の生活は一つのヒントを与えてくれるのではないのでしょうか? 自然は大いなる先生です。(安達)

発行:みたか環境活動推進会議

(愛称 みんなの環境)

連絡先:三鷹市環境対策課

電話 0422-45-1151 内線 2523・2524

E-mail: kankyo@city.mitaka.tokyo.jp

本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。

6月は環境月間です

環境保全の活動に参加しよう

6月5日は「世界環境デー」、日本では「環境の日」と定め、この日を含む6月の一ヶ月間を「環境月間」としています。全国の自治体でそれぞれの催しが計画され、東京都では6月6日、7日の両日、代々木公園で「エコライフ・フェア2009」が開催されます。6月28日には、三鷹市公会堂で昨年につづいて「エコミュージカル」が上演されます。

地球温暖化や異常気象のニュースが報じられ、集中豪雨の被害や真夏の「猛暑日」のほか、緑地の減少など自然の喪失が身近に感じられます。

地球温暖化の主な原因とされる温室効果ガス(主として二酸化炭素 - CO₂)の排出量削減策のなかで、家庭とオフィスからのCO₂の削減が、私たちに求められています。太陽光発電、省エネ家電などの利用のほか、真夏の猛暑を防ぐ「打ち水」や「日よけ」など「むかしの生活の知恵」を活かす試みが始まり、三鷹市内でも、昨年「ゴーヤ棚の緑のカーテン」



野川の生きものを観察する人たち

が見られました。

緑地と樹木は貴重な自然環境です。植物がこころ豊かな環境をつくり、暑い陽射しを和らげ、さらにCO₂を吸収してくれるのです。

三鷹市内においては、すでに市や市民グループにより、環境に関する講座、懇談会、見学会、観察会、大気汚染や河川の水質などの環境測定のほか植樹、花壇づくり、リサイクル製品作りなどの講習会が一年をとおしていくつか開催されています。環境月間を機にこれらの催しに積極的に参加してみませんか。(山口)

6月環境月間行事

今年もクッキーズがやってくる！

一人ひとりが身近な環境や、地球環境を思いやり、ライフスタイルを見直すきっかけになることを願ったミュージカルを上演します。みんなで、歌って、踊って、楽しく環境について考えましょう。

ドリーム エコ ミュージカル ～バスに乗ってゴーゴーゴ～

出演：クッキーズ スペシャル

日時：平成21年6月28日(日)午後2時～4時 (開場 午後1時半)

会場：三鷹市公会堂 (入場無料、先着順)

プログラム：環境標語表彰式(30分) ミュージカル(40分)

ミニコンサート(20分)

主催：みたか環境活動推進会議・三鷹市

問合せ先：三鷹市環境対策課 TEL0422-45-1151 内線 2523・2524



環境標語表彰式

三鷹市が5月に募集した環境標語の応募作品の中から優れた作品の紹介と表彰

玉川上水クリーン作戦に参加

4月18日(土)午前中、沢山の市民が参加して、第11回の玉川上水クリーン作戦が実施された。清掃区間は、大橋(武蔵野市境)から牟礼橋(杉並区境)間約4.1kmの道路。住民協議会、町会、武蔵野法人会、三中、五小の生徒、一般市民等約170名が参加した。参加者は年々増加して、今年は、昨年より31名増であったそうである。集合場所は、4箇所(大橋、山本有三記念館前、井の頭橋、牟礼橋) 副市長の挨拶の後、ラジオ体操をし、6班に別れて、1時間ほどかけて、玉川上水沿いの道路のゴミを拾いながら歩いた。危険なので、玉川上水の中には入らず、竹の先にフックを



山本有三記念館前で準備運動をする参加者

つけた用具を用いて、担当者が引き上げる。参加者にきくと、「年々きれいになってきた」との声がえってきた。(安達)

三鷹のみち：北野ハピネスセンター前のケヤキ並木

ケヤキは、大きな樹冠をつくる落葉高木で、三鷹市では、準市の木として選定されています。北野ハピネスセンター前にはケヤキ並木があり、古い武蔵野の雰囲気を残す貴重な財産となっています。ご近所の方にお聞きすると、約200年から300年も前に、農家の屋敷林として植えられたものだそうです。現在は市の保存樹木となっています。幹のまわりは2メートル以上もあり、樹高は約25メートルにも達しています。緑が美しいころには、この木の緑蔭は、涼しい空気を与えてくれます。いつまでも大切にしたいものだと思います。

(安達)



北野ハピネスセンター前のケヤキ並木